



UNDERSTANDING
DIESEL EXHAUST FLUID

尿素水の取扱いの注意点

BUILT FOR IT.™

日本キャタピラー



DIESEL EXHAUST FLUID

尿素水の取扱いの注意点



尿素水とは何ですか？

尿素水とは32.5%の高純度尿素と67.5%の脱イオン水で構成されたものです。CATのSCRシステムにて使用される尿素水はISO22241-1に適合した製品を御利用下さい。

尿素水はどのくらい必要になりますか？

SCRシステムを持つCAT製品では、製品と使用方法により異なりますが、燃料消費量の約2~3%です。尿素水のタンクは、燃料タンクとの充填率が1:1です。もし、燃料を追加する時は、尿素水も追加する必要があります。尿素水の投入口は青色(産業標準規格)であり、簡単に見分けがつきます。

保管に関する注意点はなんですか？

尿素水は風通しのいい、低温乾燥した場所で保管して下さい。理想的な保管温度は-9度~25度までです。尿素が分解してしまうので、長期間直射日光にさらさないで下さい。ISO22241-3を確認すると、尿素水の扱い方、輸送方法、保管方法に関する情報があります。

尿素水は腐食性がありますか？

尿素水は多くの他物質を腐食させます。適正な補給装置を使い、正しい補給方法をご理解ください。尿素水用の供給装置を使わないと、尿素水供給ラインを腐食し、汚染する結果となります。例え少量でも専用供給装置を使わないと、尿素水の供給ラインや燃料供給ラインを汚染し、エンジンを止めることとなります。尿素水がこぼれたら、すぐにきれいにふき取って下さい。機械やエンジンの表面にこぼしたら、きれいに拭き、水ですすいでください。



補給装置の推奨はありますか？

補給装置はが尿素水の補給を安全に行います。全てのCAT尿素水タンクは投入口に磁石が設置されています。補給装置のノズルは保護機能があり、ノズルが外れて磁力を感知なくなると、尿素水は止まります。この機能は、尿素タンクを溢れさせることなく、また、間違えて燃料タンクや、作動油タンク、ウィンドウウォッシャータンクに入れることを防ぎます。



コンタミ(ホコリなど)との関係は？

汚染はSCRシステムの寿命を悪化させるので、尿素水を清潔に保つことは、大変重要です。考慮すべき点は、
 ・補充の前に補給口を清掃する。
 ・他の容器に移し替えることをできるだけ避ける。
 ・もし他の容器に移し替える時は、容器を清潔にし、尿素水専用にする。

尿素水をきちんと扱わないと、尿素水の供給ラインを汚染し、エラーが表示されたり、噴射装置の故障の原因になります。



UNDERSTANDING DIESEL EXHAUST FLUID

尿素水の取扱いの注意点

- DO NOT**
燃料、水、不凍液、ウォッシャー液などをDEFタンクには絶対に入れないでください。DEFはISO22241-1 に適合したものをお使いください。
- DO NOT**
凍結防止剤を使わないでください。
- DO NOT**
尿素水は独自の調合等を行わないで下さい。ISO22241-1に適合したものをお使いください。
- DO NOT**
金属製じょうろ、鉄製容器、不適切なポンプ等の正しくない供給装置を使わないでください。尿素水用に特別に設計された器具を使って下さい。
- DO NOT**
汚れた容器は使わないでください。尿素水用に作られたきれいな容器を使用して下さい。
- DO NOT**
投入口をきれいにしてから、尿素水タンクに尿素を入れて下さい。
- DO NOT**
尿素水は直射日光や高温下で保管しないで下さい。
- DO NOT**
尿素水タンクを空で使用しないで下さい。燃料補給時には尿素水タンクを補充して下さい。
- DO NOT**
緊急時以外は、ディスコネクトランプが消えるまでディスコネクトスイッチを切らないで下さい。

